

DIGITAL

コーラス愛知

2024/07/10

発行
第1号

♪ 第63回 愛知県合唱祭

2024年6月1日(土)、8日(土)、9日(日) 名古屋文理大学文化フォーラム 大ホール

今年度の合唱祭・お母さんコーラスには、少年少女、中学生、高校生、大学・職場・一般の118団体のみなさんが、2人の女声アンサンブルから、最大140人の混声合唱まで、昨年より約300人増えて、3日間で約3000人が出演されました。昨年までのような制限や不

安もなく、リアルなお客さまの前で歌えることへの喜びの気持ち

を、体中からあふれさせての演奏披露が続きました。

元気あふれる100名の中学生が、お客さまの手拍子に合わせ、舞台狭しと踊り、客席に降りてのパフォーマンスに



会場が盛り上がるなど、ご来場いただいたお客

さまから暖かい拍手や励ましの感想をたくさんいただくことができました。BブロックからCブロックにかけて、一時、大ホールの客席がほぼいっぱいになることもあり、従来の合唱祭が戻ってきたと実感しました。

みなさんの熱演の様子は、いつも応援していただいている、朝日新聞名古屋本社から、撮影を依頼していただけたので、写真を納めたCDを、出演団体にプレゼントすることができました。

♪ 全員合唱復活！！

互いに演奏を聴き合い、感想を書き合う「感想用紙」に加えて、今年は「全員合唱」が復活。指揮を引き受けていただいた、先生方から、各ブロック開始前の20分間に、ブロックごとに演奏する曲「あすという日が」「いつまでも いつまでも」「音楽の木」「大地讃頌」「夜のうた」の指導をしていただきました。

中学校の先生が、準備運動や発声練習を



かねて、楽しくリズムあそびや身体表現を取り入れてくださったり、お腹を意識して詩を朗読する中で、



言葉の語感や子音に留意して、日本語を美しく歌うことの大切さを教えてくださった

り、曲に込められた作曲者の思いに重点をあてたアナリーゼをして下さったり…と、まるでミニ講習会のような有意義な時間を持つことができました。指導をしてくださった先生方に深く感謝いたします。

(文責:長谷正子)

☆当日、ご指導いただいた先生に、 演奏後インタビューに承えていただきました。

♪ 聖カタリナ学園光ヶ丘女子高等学校合唱部

外山 愛 先生

連盟「本日は合同演奏のご指導と指揮をありがとうございました。合同演奏の指揮をされたご感想をお願いします。」

外山「ご感想、ご感想……一番困るやつだな(笑)」

外山「こちらの準備不足で色々ありましたけど、皆さんよく歌って頂けたので、何とか無事に終えることができました。」

連盟「今回の大地讃頌の指導で、特に重点を置かれたことを教えてください。」

外山「20分という短い枠で作っていくので、クレンジングを揃えとか、ここでこういうことをやるというような短時間でできる意思の統一、みんなでこれをやるぞ、という事を決めることに徹した感じです。」

連盟「ありがとうございます。」

外山「上手くいったかな?どうでした?このホールって舞台にいと全然分かんない……。」

連盟「よく声がホール全体に響き渡っていて凄いいって思いました。」

外山「あー、それなら良かったです。ここのホールとか本当分かんないから(笑)」

連盟「(笑)」

連盟「お忙しい中、インタビューにお答え頂きありがとうございました。今後のご活躍も期待しています。」

外山「ありがとうございました。」

(文責:末木 豪、真崎太樹)



♪ 名古屋市立向陽高等学校合唱部

友森 美文 先生

♪ 合唱団ピンクエコー 団長 松本 剛秀 さん

連盟「お疲れ様です。今回、ピンクエコーと向陽高校と一緒に演奏されましたが、そのきっかけはなんですか。また、どんな感じで合同練習されたのかも合わせて教えてください。」



松本「それぞれの団はピークの頃より人数がコロナなどで減っちゃっていて、ちょっと華やかにやれるといいかなあ。と、友森先生が仰ったので。」

友森「高校は今回3年生が出場せず、1・2年生だけで少人数なので、じゃあ少人数同士でくっついて大人数で華やかにやれることをやりたいなあって。」

友森「合同練習はたった2回。」

連盟「それで踊りとかすごいですね。」

友森「ただ、ピンクエコーバージョンと向陽バージョンで少し違う所があったから、それを新たに統一しようということで、だいぶそれに時間をかけて頑張りました(笑)」

連盟「大トリにふさわしい演出でした。今年の合唱祭はいかがでしたか。」

松本「そうですね、他合唱団と一緒にやれたのも勉強になりましたし、名だたる団の演奏も聞けて勉強になったと思いました。来年(合唱祭が)完全復活になるということなので楽しみです。」

友森「同じです。とにかくコロナ前の形に戻り、パフォーマンス付きのものをみんなに披露し、会場を盛り上げたいとの思いがあったので、やれてホッとしています。」

連盟「もう1つ質問を。今回全体合唱「音楽の木」の指導と指揮を先生にして頂きましたが、20分間のご指導の中で、どんなことを大切にされましたか。」

友森「とても本当に難しい曲で……でもせっかく素敵な曲を作ったので、皆が気持ちよく歌い、息の流れとか意識しながら音楽が前に進んでいくようにということを示唆したつもりです。」

連盟「本日はお忙しい所、ありがとうございました。」

(文責:鈴村友子、真崎太樹)

♪ 第47回 全日本おかあさんコーラス愛知県大会 ～女声合唱の祭典～

2024年6月9日(日) 名古屋文理大学文化フォーラム 大ホール

全日本合唱連盟より、おかあさんコーラス大会への参加団体数を増やそうとの呼びかけで、今回は、連盟に加盟されていない団体にも出演していただけるようにしましたところ、幸いにも新たに2団体が増え、合計6団体が参加して行うことができました。

講師には、石川県より、合唱指揮者の朝倉喜裕先生にお越しいただき、出演された団体へのご講評や全員合唱「夢みたものは…」のご指導と指揮をしていただきました。

朝倉先生は、全日本おかあさんコーラス大会に、何度も出演されていらっしゃるの、とても的確にアドバイスをしていただくことができ、中部大会に向けてのレベルアップにつながりました。



☆大会終了後、朝倉先生に「おかあさんコーラス愛知県大会」の感想を述べていただきました。

♪ 朝倉喜裕先生のご感想

河辺「長年、全国のおかあさん大会に関わり続けていらっしゃる先生から見て、今回の愛知県大会の印象はいかがだったでしょうか？」

朝倉「初めて出場された団体、県大会では手の内を見せないという団体、今回は全国に出場権のない団体、まだ曲作りの途中という団体、それぞれ団の事情が演奏内容に反映されているようで、もっと活力が欲しかったという気がします、全体的にとってもよく演奏されていたと思います。全国的に見て、スポンサーから参加団体を増やしてほしいと言われている中、全ての県で愛知県のように非加盟も含めて県大会をやったら、かなり裾野が広がると思います。」

(文責:河辺理事長)



♪ 第47回 全日本おかあさんコーラス中部支部大会

2024年6月30日(日) 新川文化ホール(魚津市)

ヴィーナス賞・中部代表 コーロ・ヴォーチェ

れんげ賞 コール・フリュッセ

はなしょうぶ賞 コール リリアス

タテヤマスギ賞 白壁コーラス

タテヤマスギ賞 コール・カンナ



コーロ・ヴォーチェ

第47回 全日本おかあさんコーラス全国大会

2024年8月24日(土)、25日(日) 札幌コンサートホール Kitara

♪ 初出場 植田東小学校 PTAコーラス エール合唱団

☆演奏を終えたばかりの3名の方にお話を伺いました。

連盟「まず、演奏を終えての感想をお聞かせください。」

これまで、学区や学校、交歓会などでは演奏させていたことがあるのですが、これだけの素晴らしい演奏をされる他の合唱団の方々の前で披露させていただくのは初めてで、大変緊張したのですが、気持ちよく歌うことができました。合唱をやってよかったなと感じています。貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。



連盟「素晴らしい曲を選ばれていたのですが、どんな思いがあつての選曲でしたか？」

木下牧子さんの『祈り5』は、今年10月にある交歓会で演奏しようと考えていた曲で、少しずつ準備を進めていたものです。もう1つの『Agnus Dei』は、これまで少し触ったことのあるものから選びました。週1回の練習では、なかなか新しい曲に取り組めないのですが、この2曲がうまくマッチングしたなと感じています。結果オーライですけども（笑）

連盟「みなさんがどのような合唱団なのか、少しお話していただけますか。」

天白区にある植田東小学校は今年で創立16年なのですが、私たちの合唱団は、創立2年目の時に発足しました。その5年後くらいにはOGが残り、現役とOGと一緒に活動するようになりました。あくまでも学校のPTA活動の一環としてやっていますが、ご指導いただいている島田陽子先生のご尽力があって、単なるPTAコーラスよりも少し難易度の高い曲をやらせてもらったりしています。私たちはただついていってただけなんですけれども。今回の『祈り5』は、なかなかの難曲だと思うのですが、うまくご指導いただいて、ちょっとずつ毎年レベルアップしてきたかな、と思っています。

連盟「活動は週1回なんですか？」

はい、練習は週1回以上増やさないように、と決めています。みんな子育てや仕事で忙しい人たちばかりなので、これ以上増やしたら活動できません。小学生の現役PTAの人は全体の3分の1くらい。OGでも、子どもはまだ中学生や高校生の現役ママさんたち。「この制限の中でできることをやろうね」と話しながらやっています。みんなよく頑張っていると思います。

連盟「練習時の雰囲気はいかがですか？」

すごくすごく和やかな感じです。先生が甘やかしてくださる。ずっと歌わせてもらえます、2時間ずっと。しあわせな時間です。



連盟「今後、どういうステージがありますか？」

服部さん 島田先生 宮川さん

今年の10月に「てんぱくコーラス交歓会」という演奏会が天白文化小劇場であります。今日演奏した『祈り5』を、朝倉先生からいただいたアドバイスに気をつけながら、さらに精度を高めていければと思います。

連盟「いい演奏を期待しております。本日はありがとうございました。」（文責：平下裕章）

第64回 愛知県合唱祭

第48回 全日本おかあさんコーラス愛知県大会 ～女声合唱の祭典～

2025年6月7日(土)、8日(日) 名古屋文理大学文化フォーラム

ワークショップ復活!! 講師：山脇卓也先生（予定）